

令和6年度第10回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和7年1月7日（火）14：06～15：23 教授会室

出席者： 井手理事長（議長）、宮川副理事長、小泉理事、松岡理事、中嶋理事、
須戸環境科学研究院長、山根先端工学研究院長、森下人間文化学研究院長、
古株人間看護学研究院長、丸尾環境科学部長、徳満工学部長、市川人間文化学
部長、伊丹人間看護学部長、澤野事務局次長、
遠山委員、森委員

欠席者： 宮本委員

事務局： 真溪総務課長、高木財務課長、寺村経営企画課長、川分学生・就職支援課長、
郡田教務課長、小椋地域連携・研究支援課長、堀江高等専門学校開設準備室長、
前田課長補佐、佐竹主任主事

令和6年度第9回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について、原案の
とおり承認された。

審議事項

1 公立大学法人滋賀県立大学第3期男女共同参画推進計画（素案）について

真溪総務課長より資料に基づき説明があり、委員からの意見を踏まえて最終案を作成
することとなった。

[主な意見・質疑等]

- ・目標6に関して、外部の相談窓口の設置は検討しているのか。
→これまでも学外相談窓口を案内しており、引き続き周知に努める。また、来年度には
学内にハラスメント専門相談員の配置を検討している。
- ・目標1の所属長等との面談について、所属長のみと限定すると相談を躊躇するケースも
あるのではないか。
→性別に関係なく相談しやすい体制が重要と考える。所属長のみならず相談しやすい体
制を検討する。
- ・休業に伴う代替要員の配置について、休業期間の要件等、配置する条件はあるのか。
→具体的な内容については、今後検討を進める。

2 「公立大学法人滋賀県立大学 ICT 実践学座運営規程」の一部改正について

小椋地域連携・研究支援課長より資料に基づき説明があり、承認された。

3 学部・学科の再編に係る「学長管理枠」の確保について

真溪総務課長より資料に基づき説明があり、承認された。

[主な意見・質疑等]

- ・確保した学長管理枠の使途が明確に示されていない。学長管理枠については、再編の
イメージが示された段階で議論すべきではないか。
→使途が明確になった後では、関係しない学部学科にとって、学長管理枠の拠出は本意
なだけのものとなる。また、導入の議論が数か月遅れると、来年度人事から適用するこ
とができず、再来年度からの確保となると、学部学科にとって負担がより大きくなると
考える。
- ・学科の将来ビジョンの立て方に影響してくる。学科レポートのあり方を精査する必要

があるのではないか。

・講師枠での抛出になっているが、昇任人事が認められるということか。

→学部学科の将来構想に基づいた人事であり、学内に適任者がいれば、現在でも全学教員人事委員会で認められている。

報告事項

- 1 令和7年度学校推薦型選抜等特別選抜試験の合格状況について
郡田教務課長より資料に基づき説明があった。
- 2 学生の退学・休学・復学・除籍について
小泉教育・学生支援担当理事より資料に基づき説明があった。
- 3 各委員会等の結果の概要について
 - (1) 令和6年度第2回男女共同参画推進本部員会議
 - (2) 令和6年度第4回コンプライアンス委員会
 - (3) 令和6年度第8回衛生委員会
 - (4) 令和6年度第1回広報戦略委員会
 - (5) 令和6年度第5回入学試験委員会
 - (6) 令和6年度第3回、第4回教務委員会
 - (7) 令和6年度第7回国際交流委員会